



特認校 富沢小と家庭・地域をつなぐ学校だより

学校教育目標
夢をもち未来を拓く子ども

【目指す児童の姿】
かしこい子 (知)
あかるい子 (徳)
ねばりづよい子 (徳)
たくましい子 (体)

【実践の合い言葉】
きたえ ふれあう 富沢っ子

旭川市立富沢小学校 No. 2 平成26年5月28日 発行

「運動会」を通して育てる力

校長 松原 博子

5月は、運動会の練習一色の日々でした。ゴールデンウィーク開けから、徒競走のタイム取りが始まり、紅白分けや各競技の練習、全体応援練習と、次々と取り組み内容が多彩になっていきました。児童会やPTAの取り組みも動き出しました。

「運動会」という行事には次のような特性があります。

①集団で勝敗を競う体育的行事である。 ②集団行動を多く伴う体育的行事である。

③高学年児童が会の運営に関わる行事である。④地域や家庭に広く公開する行事である。

したがって、この4つの特性を生かした意図的な教育活動を展開しています。

- 1 勝つために全力を尽くす** →全力でがんばる・団結力・体力向上・フェアプレー

「集団で勝敗を競う体育的行事」です。勝利を目指してあきらめず全力で戦う選手の姿には感動させられます。相手チームにも、自分にも負けない強い気持ちで臨んでほしいと思います。徒競走で1位になれなくても、順位を一つでも上げれば、チームの勝利に貢献できるし、その頑張りを称賛したいのです。しかし、勝ち負けにこだわれというわけではありません。「フェアプレー」と、「勝敗の結果に対する正しい態度」は必ず指導しています。
- 2 練習を通して集団行動を徹底させる** →集団行動力・規律性・協力・集中力

運動会は集団行動を身につけるまたとない機会、ととらえ指導しています。集合や行進は「一つの演技」であり、周りを意識することが求められます。

練習中に身につけさせたい集団行動を3つあげてみました。

①集合時間や場所を守る ②移動はかけ足ですばやく動く ③人の話は集中して聞く

毎日の練習で、これらに評価や励ましを与えながら、力をつけさせていくのです。

- 3 高学年が運動会を運営していくことに誇りをもたせる** →責任感・自尊感情・協力

高学年の児童は、競技をしながら運動会の運営に関わります。高学年の自覚を促すチャンスでもあります。会場にいらした大勢の方達の前で、自分たちの役割をキビキビこなしていく児童には「君たちの仕事ぶりが運動会成功のカギである」と、責任と誇りを自覚させ、終了後も勝敗を超えて達成感をもたせられたら素晴らしいと思います。
- 4 富沢小の「よさ」を地域に発信する** →表現力・発信力

運動会は、最大の「学校公開」の場です。日頃、学校便りなどで学校の様子を伝えていても、実際に児童の姿を見れば一目瞭然です。児童の取り組み方を見れば学校の教育力がわかります。日頃から、一生懸命学んでいる個々の姿、集団での質の高さ、高学年のリーダー性、あきらめないがんばり方などは、他校に誇れる富沢小学校の「よさ」です。また、PTAや地域の惜しみない支援も本校の誇れる財産です。それらを、競技、演技、運営の姿を通して発信していきます。

5月31日には、海洋化研さんの「前夜祭」の花火で景気づけ、6月1日には、いいよ「第111回富沢小学校大運動会」の開催です。この運動会を通して、子ども達がいつそう成長することを期待しています。ぜひ、会場でその姿をご覧ください。

6月の行事予定

生活目標	時間を守ろう。
保健目標	歯を大切にしよう。
給食目標	よくかんで食べよう。

日	曜	おもな行事	日	曜	おもな行事
1	日	第111回 大運動会	12	木	修学旅行1日目
2	月	振替休業	13	金	修学旅行2日目
3	火	振替休業	16	月	朝会 P読み聞かせ(低)
4	水	後片付け どんぐり作戦 安全点検日	17	火	ふれあい給食 クラブ P読み聞かせ(中)
5	木	体力テスト クラブ P読み聞かせ	18	水	プレマラソン記録会
6	金	歯科検診 歯の保健指導 職員会議	20	金	マラソン記録会 PTA 給食試食会
9	月	体力テスト 2年PTA 学級レク	23	月	朝会 諸費引落し 夏の野山リエンション
10	火	朝会 いこいの家(2年)	24	火	いこいの家(1年)
11	水	児童会 職員会議	25	水	小学校体育大会(予備日26日)
			30	月	児童会 教育相談①

心と体で感じる「富沢の自然」

ふるさと学習 「春の野山」



12日に全校児童でふるさと学習「春の野山」に出かけました。1・2年生は学校周辺で春の自然(主に植物)探索に出かけました。3～6年生は、課題選択方式により「花グループ」「鳥グループ」「川グループ」に分かれての学習に取り組みました。(4年間で必ず3つのグループをすべて学習するように配慮しています。)

子どもたちは自分の課題を解決するためにグループの講師から指導を受けながら、熱心に観察活動・探究活動に取り組んでいました。

「春」は植物が芽吹き始め、生き物が活発に活動を始める躍動的な季節です。子どもたちも春の動植物と同じように積極的・意欲的にふるさと学習に取り組んでいました。

体験活動では、教科書などでは学ぶことができないことをたくさん学ぶことができるものです。目で見、手で触って、心で感じて、富沢の自然の豊かさをたくさん味わうことができました。

花



鳥



川





「田植え」や「集会」で地域の方々とのふれあいを

昨年度は天候不順のため5月の末に延期となりましたが、今年度は予定通り、19日に『田植え』を実施することができました。

1年生7名に対して、地域の方7名が講師となり、マンツーマンでご指導いただきました。初めての田んぼに戸惑う1年生や「やったことある!」と手慣れた手つきで苗を植える1年生など様々でした。

今後、お米ができるまでの生長過程をしっかりと観察させていきたいと思います。



この日は学級ごとに地域の方々との『ふれあい集会』も行いました。

1年生は「すごろく」や「おちやらか」、2年生は「まめつかみ競争」「おはじき」などの昔遊びで地域の方と交流しました。3・4年生は「米作り」について、5・6年生は「富沢の歴史」について、それぞれ地域の方々から体験や知識などを教えていただきました。

今年も様々な活動を通して、子どもたちと地域の方々との交流・ふれあい活動を充実させて参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



いじめアンケート結果より

全校児童を対象に、今年度1回目の「いじめアンケート」を実施しました。

全校児童37名全員が「いじめられていない。」「いじめを見たり聞いたりしたことはない。」「いじめは絶対に許されないことだ。」と解答していました。



いじめの相談相手

相談相手	人数
先生	29
友達	14
兄弟	12
電話相談	11
相談しない	5
その他	0

今回の結果から、学校として決して「安心」することなく、全教職員が「いじめは、いつ起こるかわからない」という危機意識を高め、今の状況を今後も継続できるように指導の充実を図って参りたいと思います。

本校では「いじめ防止対策推進法」の制定を受け、平成26年4月1日付で、『富沢小学校いじめ防止基本方針』を設定いたしました。いじめの未然防止に努めるとともに、万が一、いじめが発生した場合に適切な対応ができるようにするためです。

ご家庭におかれましても、お子様のことでどんな些細なことでも、「何か変だな?おかしいな?」と思うことがございましたら、学校(担任)までお知らせくださいますようお願いいたします。



運動会(6月1日)晴れますように!